

平成27年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成26年10月27日

上場会社名 株式会社 アトム

上場取引所 東名

TEL 052-857-5225

コード番号 7412 URL http://www.atom-corp.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小澤 俊治問合せ先責任者(役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)太田 一義

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

27年3月期第2四半期 24,872 17.7 1,707 11.6 1,727 11.8 846 △5.1		売上る	高	営業和	l益	経常利	J益	四半期紅	抱利益
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期 21.139 5.3 1.530 24.4 1.546 22.0 891 35.4		24,872	17.7	1,707	11.6	1,727	11.8	846	△5.1
	26年3月期第2四半期	21,139	5.3	1,530	24.4	1,546	22.0	891	35.2

(注)包括利益 27年3月期第2四半期 853百万円 (0.4%) 26年3月期第2四半期 850百万円 (40.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円銭
27年3月期第2四半期	4.40	4.28
26年3月期第2四半期	5.03	4.57

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	33,870	14,950	44.1	54.24
26年3月期	33,199	14,545	43.8	51.80

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 14,950百万円 26年3月期 14,545百万円

2. 配当の状況

2. 80 30 700			年間配当金		
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	_	0.00	_	2.00	2.00
27年3月期	_	0.00			
27年3月期(予想)			_	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日~平成27年 3月31日)

								(%表	示は、対前期増減率)
	売上高		営業和	山益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	50,523	12.2	3,199	1.9	3,200	1.3		0.9	5.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	183,136,621 株	26年3月期	183,136,621 株
27年3月期2Q	469,692 株	26年3月期	469,287 株
27年3月期2Q	182,667,202 株	26年3月期2Q	168,882,986 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その 達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及 び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に 関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1	. 当四	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2	. サマ	マリー情報 (注記事項) に関する事項	3
	(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3	. 四当	半期連結財務諸表	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	
		第2四半期連結累計期間	6
		四半期連結包括利益計算書	
		第2四半期連結累計期間	7
	(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
	(4)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
		(継続企業の前提に関する注記)	9
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

※ 当社は、下記のとおり投資家向けの説明会を開催する予定です。 平成26年10月31日(金)・・・・・機関投資家向け決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は248億72百万円(前年同期比17.7%増)、営業利益は17億7百万円(同11.6%増)、経常利益は17億27百万円(同11.8%増)、四半期純利益は8億46百万円(同5.1%減)となり、3期連続の増収並びに営業利益は3期連続、経常利益は5期連続の増益となり、各利益ともに第2四半期連結累計期間として過去最高益となりました。

当連結累計期間において新規出店を11店舗、業態変更を9店舗、改装を6店舗行い、不採算店5店舗及び移転の為1店舗を閉鎖し、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は459店舗(直営店441店舗、FC店18店舗)となりました。

セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

<レストラン事業>

レストラン事業につきましては、新店10店舗(「ステーキ宮」8店舗、「カルビ大将」2店舗)をオープンし、業態変更を7店舗(「いろはにほへと」から「ステーキ宮」へ2店舗、「ラパウザ」から「ステーキ宮」へ1店舗、「甘太郎」から「ステーキ宮」へ1店舗、「北海道」から「ステーキ宮」へ1店舗、「韓の食卓」から「カルビ大将」へ1店舗、「焼肉宮」から「カルビ大将」へ1店舗)、改装を5店舗(「ステーキ宮」4店舗、「にぎりの徳兵衛」1店舗)、不採算店3店舗(「ステーキ宮」1店舗、「韓の食卓」1店舗、「四天王」1店舗)及び移転の為1店舗(「ステーキ宮」)の閉鎖を行い、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は239店舗となりました。

以上の結果、レストラン事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、150億72百万円となりました。

<居酒屋事業>

居酒屋事業につきましては、新店1店舗(「いろはにほへと」)をオープンし、業態変更を2店舗(「暖」から「寧々家」)、不採算店2店舗(「贔屓屋」1店舗、「いろはにほへと」1店舗)の閉鎖を行い、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は170店舗となりました。

以上の結果、居酒屋事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、80億56百万円となりました。

<エンターテインメント事業>

エンターテインメント事業につきましては、改装を1店舗(「時遊館」)行い、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は32店舗となりました。

以上の結果、エンターテインメント事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、14億41百万円となりました。 <その他の事業>

その他の事業につきましては、当第2四半期連結会計期間末の店舗数はFC店18店舗となりました。 以上の結果、その他の事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、3億1百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ6億71百万円増加し、338億70百万円となりました。これは主に有形固定資産、現金及び預金の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2億66百万円増加し、189億20百万円となりました。これは主に短期借入金の増加及び長期借入金の減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ4億4百万円増加し、149億50百万円となりました。これは主に四半期純利益の計上、配当金の支払いによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は43億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億25百万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は33億97百万円となりました。

これは主に税金等調整前四半期純利益(15億56百万円)及び減価償却費の計上(10億92百万円)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は16億59百万円となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出(13億18百万円)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は11億12百万円となりました。

これは主に長期借入金の返済による支出(13億74百万円)、配当金の支払額(4億47百万円)及び短期借入金の 純増減額(7億10百万円)によるものであります。

- (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年4月28日に発表いたしました通期の連結業績予想の数値から変更はございません。
- 2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
 - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
 - (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 747	4, 372
売掛金	477	436
たな卸資産	355	359
その他	1, 897	1, 290
流動資産合計	6, 476	6, 459
固定資産	·	
有形固定資産		
建物(純額)	11, 808	12, 173
土地	3, 980	3, 933
その他(純額)	2, 784	2, 954
有形固定資産合計	18, 573	19, 061
無形固定資産		
のれん	981	929
その他	134	128
無形固定資産合計	1, 115	1, 058
投資その他の資産		
敷金及び保証金	5, 424	5, 711
その他	1,717	1,686
貸倒引当金	△107	△106
投資その他の資産合計	7, 033	7, 291
固定資産合計	26, 722	27, 411
資産合計	33, 199	33, 870
負債の部		
流動負債		
買掛金	2, 568	3, 108
短期借入金	_	710
1年内返済予定の長期借入金	2, 615	2, 471
未払法人税等	284	258
引当金	298	277
その他	3, 971	4, 065
流動負債合計	9, 738	10, 891
固定負債		
長期借入金	5, 204	4, 374
資産除去債務	674	688
その他	3, 035	2, 965
固定負債合計	8,914	8, 029
負債合計	18,653	18, 920

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4, 073	4, 073
資本剰余金	7, 116	7, 116
利益剰余金	3, 511	3, 908
自己株式	△188	△188
株主資本合計	14, 512	14, 909
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33	40
その他の包括利益累計額合計	33	40
純資産合計	14, 545	14, 950
負債純資産合計	33, 199	33, 870

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
売上高	21, 139	24, 872
売上原価	6, 655	7, 706
売上総利益	14, 484	17, 165
販売費及び一般管理費	12, 953	15, 458
営業利益	1,530	1, 707
営業外収益		
不動産賃貸収入	236	220
その他	57	58
営業外収益合計	294	279
営業外費用		
支払利息	102	98
不動産賃貸原価	169	154
その他	6	5
営業外費用合計	278	258
経常利益	1, 546	1,727
特別利益		
固定資産売却益	0	10
受取補償金	38	46
特別利益合計	38	57
特別損失		
固定資産除却損	141	190
減損損失	12	35
賃貸借契約解約損	10	2
その他	13	
特別損失合計	178	228
税金等調整前四半期純利益	1, 406	1, 556
法人税、住民税及び事業税	161	206
法人税等調整額	353	504
法人税等合計	514	710
少数株主損益調整前四半期純利益	891	846
四半期純利益	891	846

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	891	846
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 41$	7
その他の包括利益合計	△41	7
四半期包括利益	850	853
(内訳) 親会社株主に係る四半期包括利益	850	853

営業活動によるキャッシュ・フロー 1,406 税金等調整前四半期純利益 1,406 減価償却費 917 のれん償却額 - 支払利息 102 固定資産除却損 141 減損損失 12 たな卸資産の増減額 (△は増加) △51 仕入債務の増減額 (△は減少) 208 未払金の増減額 (△は減少) △172 未払消費税等の増減額 (△は減少) △46 その他 75 小計 2,584 利息及び配当金の受取額 11 利息の支払額 △122 法人税等の支払額 △284 営業活動によるキャッシュ・フロー 2,189 投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 か金及び保証金の差入による支出 △1,254 敷金及び保証金の差入による支出 △224	1, 556 1, 092 51 98 190 35 △4 △20 540
減価償却費 917 のれん償却額 - 支払利息 102 固定資産除却損 141 減損損失 12 たな卸資産の増減額(△は増加) △10 前払費用の増減額(△は増加) △51 仕入債務の増減額(△は減少) 208 未払金の増減額(△は減少) △172 未払消費税等の増減額(△は減少) △46 その他 75 小計 2,584 利息及び配当金の受取額 11 利息の支払額 △122 法人税等の支払額 △122 法人税等の支払額 △284 営業活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △1,254 敷金及び保証金の差入による支出 △224	$ \begin{array}{r} 1,092 \\ 51 \\ 98 \\ 190 \\ 35 \\ $
のれん償却額 102 固定資産除却損 141 減損損失 12 たな卸資産の増減額 (△は増加) △10 前払費用の増減額 (△は増加) △51 仕入債務の増減額 (△は減少) 208 未払金の増減額 (△は減少) △172 未払消費税等の増減額 (△は減少) △46 その他 75 小計 2,584 利息及び配当金の受取額 11 利息の支払額 △122 法人税等の支払額 △122 法人税等の支払額 △284 営業活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △1,254 敷金及び保証金の差入による支出 △224	51 98 190 35 $\triangle 4$ $\triangle 20$
支払利息 固定資産除却損 減損損失 たな卸資産の増減額 (△は増加) 前払費用の増減額 (△は増加)	$ \begin{array}{r} 98 \\ 190 \\ 35 \\ $
固定資産除却損 141 減損損失 12 たな卸資産の増減額 (△は増加) △10 前払費用の増減額 (△は増加) △51 仕入債務の増減額 (△は減少) 208 未払金の増減額 (△は減少) △172 未払消費税等の増減額 (△は減少) △46 その他 75 小計 2,584 利息及び配当金の受取額 11 利息の支払額 △122 法人税等の支払額 △284 営業活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △1,254 敷金及び保証金の差入による支出 △224	$ 190 $ $ 35 $ $ \triangle 4 $ $ \triangle 20 $
減損損失 12 たな卸資産の増減額 (△は増加) △10 前払費用の増減額 (△は増加) △51 仕入債務の増減額 (△は減少) 208 未払金の増減額 (△は減少) △172 未払消費税等の増減額 (△は減少) △46 その他 75 小計 2,584 利息及び配当金の受取額 11 利息の支払額 △122 法人税等の支払額 △284 営業活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △1,254 敷金及び保証金の差入による支出 △224	35 △4 △20
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4 △20
前払費用の増減額(△は増加)	△20
仕入債務の増減額 (△は減少) 208 未払金の増減額 (△は減少) △46 未払消費税等の増減額 (△は減少) △46 その他 75 小計 2,584 利息及び配当金の受取額 11 利息の支払額 △122 法人税等の支払額 △284 営業活動によるキャッシュ・フロー 2,189 投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 敷金及び保証金の差入による支出 △1,254 敷金及び保証金の差入による支出 △224	
未払金の増減額(△は減少) △172 未払消費税等の増減額(△は減少) △46 その他 75 小計 2,584 利息及び配当金の受取額 11 利息の支払額 △122 法人税等の支払額 △284 営業活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △1,254 敷金及び保証金の差入による支出 △224	540
未払消費税等の増減額 (△は減少) △46 その他 75 小計 2,584 利息及び配当金の受取額 11 利息の支払額 △122 法人税等の支払額 △284 営業活動によるキャッシュ・フロー 2,189 投資活動によるキャッシュ・フロー イ形固定資産の取得による支出 敷金及び保証金の差入による支出 △1,254 敷金及び保証金の差入による支出 △224	510
その他75小計2,584利息及び配当金の受取額11利息の支払額△122法人税等の支払額△284営業活動によるキャッシュ・フロー2,189投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 敷金及び保証金の差入による支出 	$\triangle 278$
小計 利息及び配当金の受取額 11 利息の支払額	210
利息及び配当金の受取額 11 利息の支払額 △122 法人税等の支払額 △284 営業活動によるキャッシュ・フロー 2,189 投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △1,254 敷金及び保証金の差入による支出 △224	214
利息の支払額 △122 法人税等の支払額 △284 営業活動によるキャッシュ・フロー 2,189 投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △1,254 敷金及び保証金の差入による支出 △224	3, 687
法人税等の支払額	12
営業活動によるキャッシュ・フロー 2,189 投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △1,254 敷金及び保証金の差入による支出 △224	$\triangle 97$
投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △1,254 敷金及び保証金の差入による支出 △224	$\triangle 204$
有形固定資産の取得による支出 $\triangle 1,254$ 敷金及び保証金の差入による支出 $\triangle 224$	3, 397
敷金及び保証金の差入による支出 △224	
	△1, 318
	$\triangle 505$
敷金及び保証金の回収による収入 183	202
その他 △94	$\triangle 37$
投資活動によるキャッシュ・フロー △1,390	△1,659
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少) 980	710
ファイナンス・リース債務の返済による支出 △347	$\triangle 400$
長期借入れによる収入 1,480	400
長期借入金の返済による支出 △1,209	$\triangle 1,374$
配当金の支払額 △418	$\triangle 447$
その他	$\triangle 0$
財務活動によるキャッシュ・フロー 484	△1,112
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) 1,283	625
現金及び現金同等物の期首残高 3,502	3, 747
現金及び現金同等物の四半期末残高 4,786	4, 372

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。